

平成17年度

労働安全研修会
労働衛生研修会



主 催

社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5
三田労働基準協会ビル5F
TEL 03-3453-7935
FAX 03-3453-9647

恒例の夏の労働安全研修会及び労働衛生研修会を開催する季節となりました。

本年度は、本会の生涯研修制度が発足して2年目となります。その生涯研修制度の登録者は、会員の三分の一近くに達しようとしております。

この研修会を受講されますと1日で9CPD時間、2日で合計18CPD時間が取得できますので、多数ご参加下さいますようご案内します。

◎ 平成17年度 労働安全研修会のポイント

1 産業安全行政の動向について

労働安全衛生関係法令の一部改正があり、今後における新たな労働災害防止対策の施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部安全課の責任ある担当者からご説明をして頂きます。

2 安全衛生対策の費用対効果について

事業場において安全にかけた費用は、経済的な側面だけでなく、さまざまな側面において効果があることを長崎大学環境科学部・労働環境論担当 浜 民夫 教授にご説明をして頂き、今後における労働安全コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 建設業における安全対策の進め方について

これまで、研修のテーマとして設定する機会が少なかった「建設業の安全対策」について、国内外の建設現場及び安全対策等に精通されている足利工業大学 小林 康昭 教授にご説明をして頂き、建設業における労働災害防止の一助にしたいと考えております。

4 事例発表

東京会場：複数の旧国立大学を複数の労働安全・労働衛生コンサルタントがそれぞれの視点から安全衛生診断を行った事例を発表し、意見交換を予定しております。

大阪会場：新進気鋭の労働安全コンサルタントが日々の苦労を重ねながら「勇気と創造」をもって、安全コンサルタント業に取り組まれている事例を発表して頂く予定でおります。

◎ 平成17年度 労働衛生研修会のポイント

1 労働衛生行政の動向について

労働安全衛生関係法令の一部改正があり、今後における新たな労働災害防止対策の施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部労働衛生課の責任ある担当者からご説明をして頂きます。

また、二十数年ぶりに特別規則として制定された「石綿障害予防規則」などについてもご説明をして頂きます。

2 産業保健の費用対効果について

産業保健活動における費用効果の表し方（費用効果分析、費用効用分析、費用便益分析）、職域健康づくり活動の費用便益分析について、獨協医科大学公衆衛生学講座 武藤 孝司 教授にご説明をして頂き、今後における労働衛生コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 石綿による職業性疾病の現状等について

新たに「石綿障害予防規則」が制定されましたが、近年においては、石綿による職業性疾病の労災認定件数が増加しています。

その現状と問題点、諸外国における石綿対策等について、中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター 工藤 光弘副所長にご説明をして頂き、今後、建設物等に解体工事に伴う、石綿による健康障害防止対策の一助にしたいと考えております。

4 事例発表

東京会場：実地研修等で経験した事業場の労働衛生面での知見をもとに、事業場への教育指導のあり方について意見交換を予定しております。

大阪会場：大手重工業の専属産業医・労働衛生コンサルタントが長年におよぶ労働者の健康管理と職場環境整備（安全衛生診断）に関して取り組まれている事例を発表して頂き、意見交換を予定しております。

参 加 要 領

- 1 期日及び会場 平成17年8月6日（土） 労働安全研修会
平成17年8月7日（日） 労働衛生研修会
以上 東京会場 「女性と仕事の未来館」

平成17年9月3日（土） 労働安全研修会
平成17年9月4日（日） 労働衛生研修会
以上 大阪会場 「大阪リバーサイドホテル」
- 2 研修科目、講師及び時間割（裏面のとおり）
- 3 定 員 東京会場 220名
大阪会場 180名
- 4 参 加 料 東京会場 会員 9,500円 非会員 18,500円
大阪会場 会員 11,000円 非会員 20,000円
安全・衛生両研修参加の場合
東京会場 会員 16,000円 非会員 30,000円
大阪会場 会員 19,000円 非会員 33,000円

注：東京会場は、従来の「建築会館」から収容能力のある「女性と仕事の未来館」へ変更いたしました。「女性と仕事の未来館」のホール内では飲食が禁じられています。このため、従来の参加料から「昼食代と飲み物代」を頂戴しないこととしました。

大阪会場は、従来通り、「大阪リバーサイドホテル」を使用しますで、参加料も従来のとおりとしています。

5 日本医師会認定産業医制度生涯研修会の指定に伴う措置

本研修会は、日本医師会の認定産業医制度研修会として指定を受ける予定です。参加者（認定産業医）には、認定単位（従来どおり5単位が認められるよう日本医師会へ後援使用申請中）が認められる予定です。

なお、参加者（認定産業医）には、所定のシールをお渡ししますので、本年初めて本研修に参加される方は、認定産業医手帳を持参して下さい。

6 申込み期間

東京会場では、平成17年7月22日（金）

大阪会場では、平成17年8月19日（金）

注：定員なり次第、受付を締め切らせて頂きます。なお、満席の場合には、会員を優先させて頂きます。

7 申込み方法

(1) 別紙「研修会申込書」をFAX又は郵便にてご送付下さい。

なお、Eメールでの申込み可。

Eメールアドレス kensyu@jashcon.or.jp

注：従来 of 電話による予約は、行わないこととします。

(2) 参加料は、別添「払込取扱票」に所定事項を記入して郵便局に払込んで下さい。

なお、申込み後、参加を取り止める場合には、研修日の1週間前までに行われるようお願いします。その期間を過ぎたときは、参加料は返還を致しませんので、ご了承下さい。

8 その他

当日ご持参頂くもの。（前記4の認定産業医手帳を除く。）

- (1) 受講票（申込み締切り後、お送りします）
- (2) コンサルタント必携（研修記録）
- (3) 筆記用具

平成17年度 労働安全研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月6日(土) 大阪会場 9月3日(土)

総合司会 東京会場 平松 昭則 大阪会場 波多野 彦一

9.20~9.50	受 付	
9.50~10.00	挨拶	研修委員長
10.00~11.30	産業安全行政の動向	厚生労働省安全衛生部安全課 主任中央産業安全専門官 浅田 和哉氏
11.30~11.40	小 休 憩	
11.40~12.40	事例発表	東京会場 志村 博正氏 本橋 秀一郎氏 服部 富士雄氏 大仲 浩市氏 大阪会場 松田 良文氏(司会進行) 栗副 耕治氏
12.40~13.30	昼 食 休 憩	
13.30~15.00	安全衛生対策の費用対効果	長崎大学環境科学部労働環境論 教授 浜 民夫氏
15.00~15.10	小 休 憩	
15.10~16.40	建設業における安全対策の 進め方	足利工業大学 教授 小林 康昭氏
16.40~	研修記録票・閉 講	

平成17年度 労働衛生研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月7日(日) 大阪会場 9月4日(日)

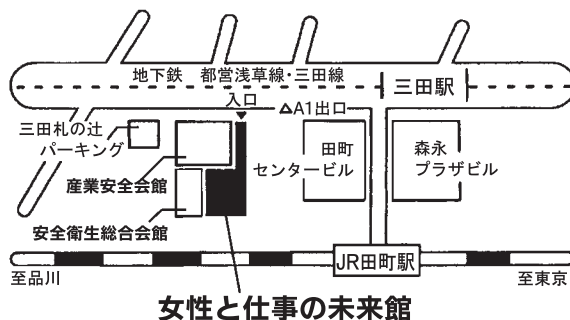
総合司会 東京会場 野田 一雄 大阪会場 大野 浩

9.20~9.50	受 付	
9.50~10.00	挨拶	研修委員長
10.00~11.30	労働衛生行政の動向	厚生労働省安全衛生部労働衛生課 主任中央労働衛生専門官 高橋 祐輔氏
11.30~11.40	小 休 憩	
11.40~12.40	事例発表	東京会場 桜庭 幸夫氏 彌富 耿彦氏 大阪会場 横田 雅之氏
12.40~13.30	昼 食 休 憩	
13.30~15.00	産業保健の費用対効果	獨協医科大学公衆衛生学講座 教授 武藤 孝司氏
15.00~15.10	小 休 憩	
15.10~16.40	石綿による職業性疾病の 現状等	中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 副所長 工藤 光弘氏
16.40~	研修記録票・閉 講	

会場案内

東京 **女性と仕事の未来館 ホール**

〒108-0014 東京都港区芝5-35-3 電話 03-5444-4151 (代)



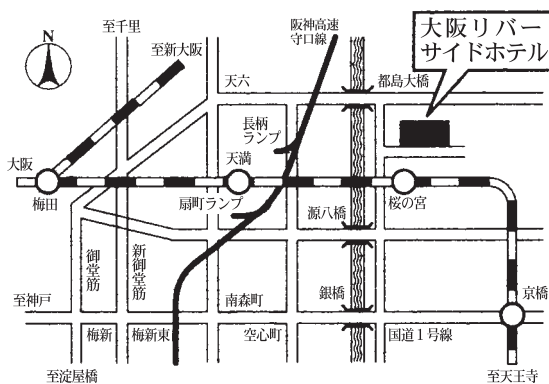
◎ 交通のご案内

J R 田町駅下車 徒歩3分

地下鉄 (都営浅草線、都営三田線) 三田駅 A1出口から徒歩1分

大阪 **大阪リバーサイドホテル**

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30 電話 06-6928-3251 (代)



◎ 交通のご案内

J R 大阪環状線 桜の宮駅下車 徒歩5分

宿泊もできます。(予約はフロント 内線 328 329)